

### 畜産部門

現在の頭数は繁殖牛3頭、子牛1頭、肥育牛8頭の12頭で黒毛和牛の学習をしております。

今年度は、4頭の肥育牛を出荷することができました。格付けは、A4が2頭、A3が2頭という結果になりました。10月には子牛を5頭導入し、2年後の出荷に向けて飼育しています。

また、繁殖牛の1頭は4月11日に人工授精し、来年の1月に子牛が誕生する予定です。

プロジェクト学習は、来年1月末に行われる校内研究発表会に向けてまとめの段階に入っています。良い発表ができるよう指導していきたいと考えています。



### 農場長より

今年は森林環境学習を実施するに当たり炭窯が設置されることになりました。11月にグリーンライフ授業の生徒やグリーンメイキング部の生徒も加わって、炭窯づくりが始まりました。講師には現役で炭焼きを行っている加藤寅太郎さんと、会津若松市大戸町で自然を活かした活動をなさっている加藤孝之さんをお願いしました。炭窯の資材には株式会社「丸正」さんから荻野石提供のご協力があり、立派な窯が完成しました。



### 草花部門

早いもので今年もう終わろうとしています。4月からマリーゴールド・サルビア・ペゴニア・シクラメン等の草花の栽培・販売をしてきました。皆様の温かいご支援により、円滑に進めていくことができたことを感謝申し上げます。

また、昨年から実施している喜多方市との連携事業では、市役所・喜多方駅にオブジェを設置しました。楽しんでいただけたでしょうか。感想等をいただければ幸いです。次年度も実施しますので期待してください。これからも地域に愛される耶麻農業高校草花部門を目指していきたいと思えます。お気軽に来校し、楽しんでください。ご愛顧のほどよろしくお願いいたします。

【今後楽しんでいただけそうな草花】 パンジー・サイネリア



### 作物部門

夏の干魃によるものか、カメムシによる被害や、そばの生育不良が発生し、大きな減収となりました。改めて農業の難しさを実感したと思います。しかし、今年は米の全袋検査が実施され、安全安心が証明されたためか、学校産の米はネット販売を含め順調に販売できました。

キャリア教育による小中学校との交流事業においては、作物専攻3年生と生徒会で、喜多方市立豊川小学校を訪問してきました。学校紹介のプレゼンテーションや小枝を使ったものづくり体験を行い、興味深く見つめる小学生を前にして、参加生徒は「教えることの緊張感」を体験でき、有意義な交流会となりました。



### 野菜部門

今年も野菜苗を始め、耶麻農高の農産物を購入いただきありがとうございました。本年は、例年にない夏の暑さと乾燥した日が続き、圃場にアリジゴクの巣ができるほどの水不足に悩まされました。その反動からか、秋口からは冷たい雨が続くようになり、白菜・ダイコン・ネギなどが少々遅れながらもしっかりと生育し、文化祭をはじめ、山都町・喜多方市内で販売することができました。また今年も、東京の東大和市と山都町の交流事業で耶麻農のネギを東京に出荷したところ、すぐ完売するほど好評でした。これからも皆様のご期待に応えるためにも安全で美味しい野菜を、生徒と共に生産・販売しますので、是非お買い求めいただけますようお願いいたします。



### 農業クラブより

今年の農業クラブ活動の概要を紹介します。

各種大会に学校代表として多くの生徒が出場し、農業鑑定競技出場の3年1組大竹祐太君と家畜審査競技出場2年1組山口翼君が優秀賞を獲得しました。惜しくも入賞できなかった部門はありますが、来年は是非、出場者全員が入賞できることを願っています。

研修会には、福島県夏期研修会に2名、東北夏季研修会に1名参加しました。参加した生徒達は、参加校の活動状況を知り、かなり刺激を受けて来たようです。このことを来年の活動に活かしてほしいと思えます。今年の農業クラブ活動は、校内研究発表大会を残すのみとなりました。新役員で盛り上げようと努力しています。

